

会社名: コダック株式会社
担当部門: ドキュメントイメージング アンド ビジネスプロセスサービス事業部
所在地: 東京都千代田区神田駿河台 2-9 研究社ビル (〒101-0062)
電話番号: 03(5577)1380 FAX: 03(5577)1333

緊急連絡先: (財)日本中毒情報センター【中毒 110 番】
(事故に伴い急性中毒の恐れのある場合に限る)
9 時から 17 時まで: 0990(52)9899 (ダイヤル Q2 有料)
又はダイヤル Q2 を利用できない医療施設の場合は 0298(51)9999
これ以外の時間帯: 0990(50)2499 (ダイヤル Q2 有料)
又はダイヤル Q2 を利用できない医療施設の場合は 06(6878)1232

MSDS No.200000871/F/USA/JP

承認日: 2000 年 11 月 30 日

作成日: 2002 年 4 月 1 日

1 製品名

コダック マイクロフィルム ミニ プロセッシング ウォッシュ1

CAT No.155 8600

1 クォート用

原産国: アメリカ合衆国

2 物質の特定

混合物

成分	重量%	CAS No.	PRTR 政令番号
水	95-99	7732-18-5	
亜硫酸カリウム	1	10117-38-1	

3 危険・有害性の分類

危険 : 飲み込めば、有害となる可能性がある。

4 応急措置

吸入した場合 : 症状が出たら、空気の新鮮な場所へ移動する。症状に応じて手当てを行う。症状が続くならば、医療手当てを受ける。
眼に入った場合 : どんな物質が眼に付着しても、直ちに多量の水で洗浄する。症状が出たら、医療手当てを受ける。
皮膚に付着した場合 : 石鹸と水で洗う。症状が出たら、医療手当てを受ける。
誤飲した場合 : コップ 1~2 杯の水を飲む。医師のアドバイスを受ける。気を失った人には、何も飲ませない。

5 火災時の措置

消火手段 : 周辺の火災に対し、適切な薬剤を使用する。
火災時の特別対応手段 : なし。(非可燃性)
製品の燃焼の危険性 : なし。(非可燃性)
異常火災/爆発の危険性 : なし。

6 | 漏出時の措置

多量の水と共に下水に流す。または、バーミキュライトまたは不活性物質に吸収させ、化学物質廃棄用の容器に回収する。残留汚物を取り除くために表面を清掃する。

7 | 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 霧、蒸気を吸い込まない。眼への付着、皮膚に長時間あるいは繰り返し付着することを避ける。換気のよい場所で取り扱う。取扱後はよく洗う。
 火災や爆発の防止 : 特別な予防の措置はないが、危険でない状況での利用をすべきである。
 保管 : 密栓して保管する。

8 | 暴露防止措置

許容濃度 : 未確立
 換気 : 一般的に換気のよい場所で取扱う。(10 air changes/時間)。換気の時間は環境に合わせることに合わせる。
 呼吸器の保護 : 必要なし。危険な分解製品が存在、放出される可能性がある場合、人工呼吸器の着用が望ましい。
 人工呼吸器の種類 : 酸性のガス。危険性情報(安定性・反応性)の項を参照。
 眼の保護 : 産業衛生学上、眼への付着を最小にする。側板付き眼鏡(ゴーグル)を着用。
 皮膚の保護 : 長時間、または何度も操作する場合、皮膚への付着の可能性があるので、不浸透性の手袋を着用する。
 浄化する設備 : 洗眼機、身体洗浄の設備(安全シャワー)を推奨する。

9 | 物理・化学特性

外観 : 液体
 色 : 無色
 臭気 : 無臭
 沸点 : >100°C
 蒸気圧 : 24mbar (18mmHg) / 20°C
 蒸気密度(空気 = 1) : 0.6
 揮発留分(重量) : 97%
 比重(水 = 1) : 1.02
 水溶性 : 完全
 pH : 9.0
 引火点 : なし(不燃性液体)

10 | 危険性情報(安定性・反応性)

安定性 : 安定
 不適合物質 : 一般的な物質と汚染物質は合理的に接触する物質ではない。
 危険重合物質 : 発生しない。

11 有害性情報(暴露の影響)

- 吸入 : 熟練者による通常の取扱いでは、危険性は少ないと予想される。強い酸や熱を加えた場合、亜硫酸塩が二酸化硫黄ガスを放出することがある。二酸化硫黄ガスは、呼吸器に炎症を起こす。喘息患者や過敏症の者が、呼吸困難に陥る場合がある。
- 眼 : 知見なし。一過性の炎症を起こすことがある。
- 皮膚 : アレルギー反応を起こすことはほとんどないが、過敏症の人の皮膚への反応が報告されている。
- 誤飲 : 飲み込めば、有害となる可能性がある。喘息患者または亜硫酸塩に過敏な人が、呼吸困難、胸の痛み、吐き気、発疹、めまい、下痢を起こすことがある。

12 環境影響情報

	毒性	
魚	LC50mg/l	: >100
水生物	EC50mg/l	: >100
海藻	IC50ml/l	: 不明
有機物分解 (>70%)		: 該当なし
化学および		
生化学的酸素要求量		: <1
	COD(g/l)	: 4
	BOD5(g/l)	: 4
潜在的毒性		
廃棄物処理用微生物		
	EC50mg/l	: 不明

13 廃棄時の注意

特別管理産業廃棄物には該当しない。
 自社で廃水処理設備を所有していない場合には、全量を回収した上で、専門の廃液処理業者に委託して処理する。

廃棄時に該当する法規

化学物質管理促進法 (PRTR 法)	
廃棄物処理法	: 産業廃棄物 (廃アルカリ)
水質汚濁防止法	: 生活環境項目
下水道法	: 下水の排除の制限

14 輸送上の注意

Air Transportation	
Class	: -----
UN-No.	: -----
Proper Shipping Name	: -----
Subsidiary risk	: -----
Packaging group	: -----
Passenger aircraft	: -----
Cargo aircraft only	: -----
Further information	: -----

15	適用法令
----	------

下記参照。

化学物質管理促進法 (PRTR 法)	:	-----
毒物劇物取締法 (毒劇法)	:	-----
労働安全衛生法 (安衛法)	:	-----
消防法危険物分類 (消防法)	:	-----

発がん物質分類 (含有率 0.1%以上含むもの)

IARC	:	なし
ACGIH	:	なし
NTP	:	なし
OSHA	:	なし

16	その他
----	-----

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、上記の内容は補足の情報と見なし、取り扱いには十分注意して下さい。